

九建日報

発行所

株式会社 九建日報社
〒812-0018 福岡市博多区住吉5-9-19
電話代表092(431)5861番
FAX 092(431)7613番

3年度研究成果発表会開く 日本建設技術グループ



【佐賀】日本建設技術(株)(原裕代表取締役社長)グループは24日、令和3年度研究成果発表会を唐津市の唐津

技術の歩みや、FWG・

透水性舗装などの成果発表等を熱心に聞いた。

研究成果発表は例年開催しているが、昨年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止となっていた。第17回目となる今回は、グループ会社の社員のほか、岩永浩美元参議院議員、峰達郎唐津市長らが出席。また、古川康総務大臣政務官がリモートで参加した。

冒頭、原社長は「何事にも思い切った取り組みの人こそ貴重な人材。そういった人材がいてこそ、会社の安定や技術向上につながる」とあいさ

つした。

成果発表では、初めて「2019年度と2020年度のあゆみとグリーンインフラとFWG・透水性舗装」と題し、原社長が講演した。具土づくり優良工事(部長表彰)などの受賞や、技術研修会等の開催、地盤技術フォーラムへの出席など、元年度から2年度までの活動を紹介。FWG・透水性舗装は、舗装体の路盤に吸水性ミラクルソルを使用することで路盤・路床が水分を蓄えて温度を下げるもので、ヒートアイランド現象の抑制に効果があり、

グリーンインフラの整備に適していると説明した。

また、「クリスタルパイオの水質浄化機能と活用事例」について企画開発戦略部技術研究所の金丸彦一郎所長が、「ため池耐震調査における堤体下部堆積土の力学的評価に基づく調査・解析事例」について建設&コンサルタンツ事業本部コンサルタンツ事業部第2グループの緒方宏和グループ長がそれぞれ発表した。このほか、優秀な成績を収めた社員の表彰や、新入社員の紹介などを実施した。